

アモーレ (1948)

L' AMORE

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 イタリア

色彩 B&W

時間 79分

初公開日 1991/04/13

公開情報 大映

【解説】

マニャーニという女優の強烈な魅力に溢れる作品。初めは第一話だけの独立した企画だったが、興行的要請から二話目が作られ、二部構成のオムニバスとなった。しかし、第一話の「人間の声」の35分だけで、軽く普通の映画一本分のボリュームがある。コクトーの戯曲に基づく本編は、愛人と別れの電話をしている女の反応だけを追う、という作品。当時、実際にロッセリーニ監督と恋愛関係にあったマニャーニが、演技を超えた部分で勝負をしている。第二話の「奇蹟」は、室内だけで展開する一話目と趣を異にし、ロケ中心の解放感に満ちた作品。追求する主題はやはり愛、それも神に向けられたもので、原案者でもあるフェリーニが、羊飼いの娘に聖ヨゼフと誤解される流れ者に扮する。彼は、ワインに酔って眠った彼女を犯して立ち去る。妊娠した彼女は神の子を宿したと信じ、村人の冷笑を浴びながら、馬小屋で赤ん坊を産み落とす。陣痛に苦しみぬいて、独力で出産する彼女の表情の神々しいこと！ 天性の女優の、驚異の才能を思い知らされる好篇である。

【クレジット】

監督	ロベルト・ロッセリーニ	Roberto Rossellini
製作	フェデリコ・フェリーニ	Federico Fellini
	ロベルト・ロッセリーニ	Roberto Rossellini
原作	ジャン・コクトー	Jean Cocteau
脚本	フェデリコ・フェリーニ	Federico Fellini
	ロベルト・ロッセリーニ	Roberto Rossellini
	トゥリオ・ピネッリ	Tullio Pinelli
撮影	ロベール・ジュイヤール	Robert Juillard
	アルド・トンティ	Aldo Tonti
音楽	レンツォ・ロッセリーニ	Renzo Rossellini
出演	アンナ・マニャーニ	Anna Magnani
	マガリ・ノエル	Magali Noel